

医療法人 仁真会の施設*を受診された患者さまへ

当法人では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

*：医療法人仁真会の施設：白鷺病院、白鷺診療所、北巽白鷺クリニック、白鷺南クリニック、
藤井寺白鷺クリニック、平野白鷺クリニック

研究課題名	透析患者における Agaston score を用いた腹部大動脈壁石灰化の定量化
研究番号	(No. JCR2022009)
研究組織（研究責任者、 共同研究者等）	竹内道久（放射線技術科 ^{#1} ） 庄司繁市（内科）
研究の目的	従来の血管石灰化を定量化する方法として単純写真を用いた大動脈弓石灰化、単純写真を用いた腹部大動脈石灰化、電子ビーム CT (EBCT) を用いた冠動脈石灰化測定法、多列検出器 CT を用いた冠動脈石灰化法などが報告されているがゴールドスタンダードはとなる方法は確立されていない。Agaston score を用いた腹部大動脈壁石灰化の測定方法を確立する。
研究期間	2022 年 12 月 1 日 ～ 2025 年 11 月 30 日
調査データ 該当期間	2022 年 12 月 1 日 ～ 2024 年 11 月 30 日
研究の対象となる 患者さま	仁真会の透析患者で透析 5 年後の 1 年毎の定期腹部 CT 検査を施行患者
研究の方法および 利用する情報	大動脈石灰化の測定：1 年毎の定期腹部 CT（透析 5 年以降）を対象に、固定プロトコルで撮影条件をそろえ CT 撮影し、石灰化の測定範囲を腸骨動脈分岐手前から 100mm 上のスライス位置として、FOV：240 の 1 mm 再構成データをザイオ（画像解析装置）に送り、ボクセル体積の閾値を 0 として Agaston score の解析より、体積（mm ³ ）を求める。そして大動脈石灰化の促進因子を検討する。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
お問い合わせ先	医療福祉相談室（白鷺病院 1 階） 電話 06-6714-1661（代）
備考	共同研究者：下山 紳一 ^{#1} 、阪井 一博 ^{#1} 、蛤 宣次 ^{#1} 、稲葉 英雄 ^{#1} 和泉 智（医療技術部）